

精神看護学講座

Psychiatric and Mental Health Nursing

准教授 吉浜 文洋 Fumihiro Yoshihama
助 教 田中いずみ Izumi Tanaka

◆ 著 書

- 1) 田中隆志, 吉浜文洋: 精神医療・看護の今日的課題「実践精神科テキスト第1巻「看護実践/看護倫理」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 12-21, 精神看護出版, 東京, 2007.
- 2) 伏見博之, 吉浜文洋: 患者の権利とインフォームドコンセント。「実践精神科テキスト第1巻 看護実践/看護倫理」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 170-178, 精神看護出版, 東京, 2007.
- 3) 吉浜文洋: 精神科領域における診断と分類。「実践精神科テキスト第3巻 精神機能/精神科診断」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 88-122, 精神看護出版, 東京, 2007.
- 4) 吉浜文洋: 行動制限はどのように問題にされてきたのか, 「実践精神科テキスト第10巻行動制限最少化看護」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 12-26, 精神看護出版, 東京, 2007.
- 5) 吉浜文洋: 精神保健福祉法と行動制限, 「実践精神科テキスト第10巻行動制限最少化看護」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 50-93, 精神看護出版, 東京, 2007.
- 6) 吉浜文洋: 副作用と看護—セルフケアの視点で「実践精神科テキスト第13巻 精神科薬物療法看護」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 98-107, 精神看護出版, 東京, 2007.
- 7) 吉浜文洋: 自立支援法について—施行後どう変わったか—一般療養病床削減と精神科病院の社会的入院の解消～, 日本デイケア学会誌「デイケア実践研究」日本デイケア学会編集委員会, 119-128, 日本デイケア学会, 東京, 2007.
- 8) 吉浜文洋: 臨床の看護師による看護研究の特徴と意義, 「実践精神科テキスト第8巻 精神科薬物療法看護」実践 精神科看護テキスト編集委員会編, 124-138, 精神看護出版, 東京, 2007.

◆ 総 説

- 1) 吉浜文洋: 精神科医療におけるチーム医療と地域医療連携 III. 看護師の立場から精神科薬剤師業務標準マニュアル 2007-08 一服薬指導のポイント— 薬局 2007年臨時増刊号, 58, 30-32, 東京, 南山堂, 2007.
- 2) 吉浜文洋: 行動制限最小化のための変革 患者をコントロールする病棟文化から, 患者と協働する病棟文化へ, 精神科看護, 16-22, 34, 3, 東京, 精神看護出版.

◆ 学会報告

- 1) 辻口清隆, 田中いずみ, 塚原節子, 岩城直子: 看護師が対応困難ととらえた摂食障害患者の言動のプロセス. 2007, 7, 28-29, 盛岡.
- 2) 田中いずみ: 富山県内の精神科臨床看護師の看護研究に対する活動の状況とイメージ・意識. 2007, 11, 17, 富山.